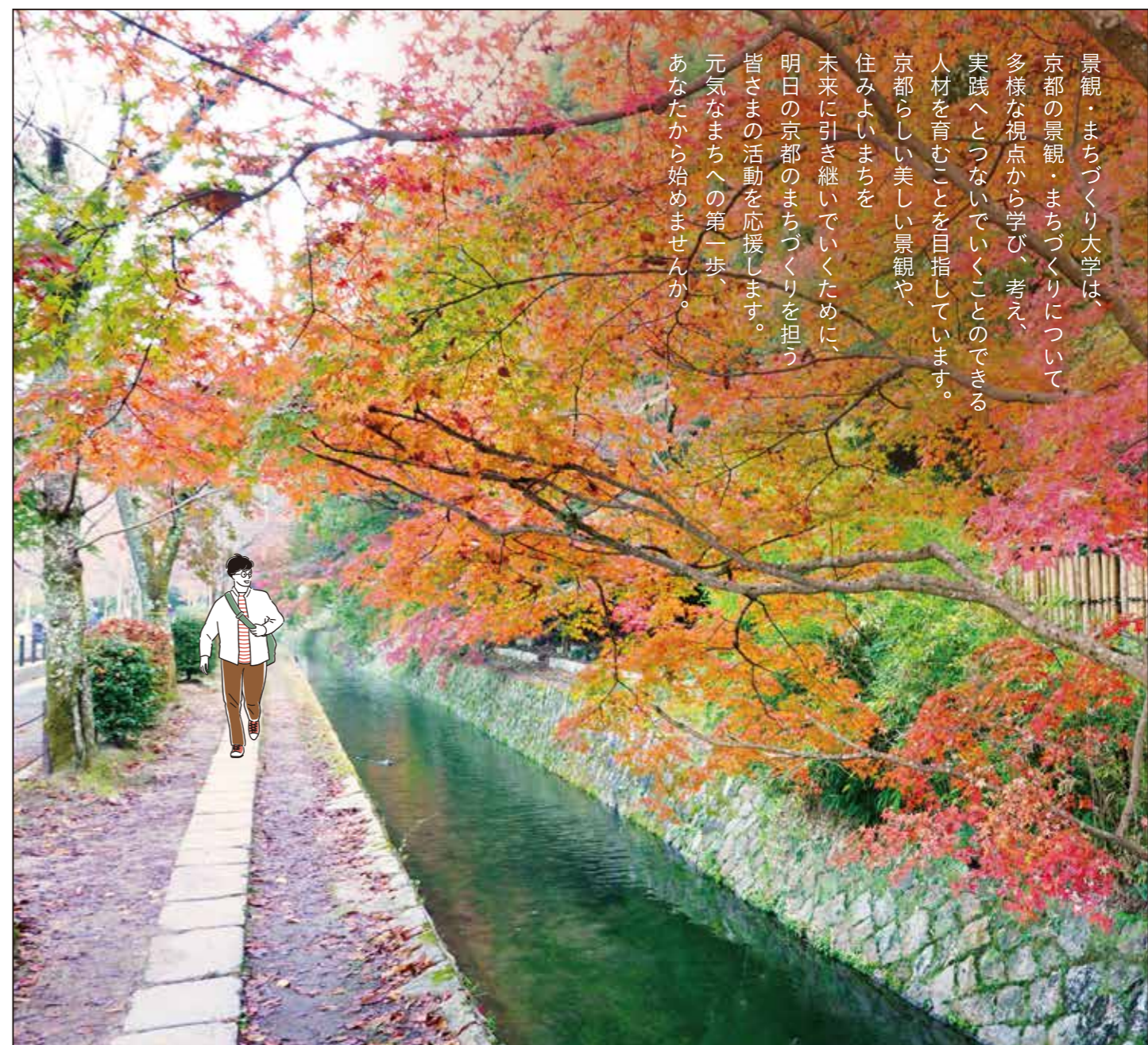


# 景観・まちづくり大学



景観・まちづくり大学は、京都の景観・まちづくりに関して多様な視点から学び、考え、実践へとつないでいくことのできる人材を育むことを目指しています。京都らしい美しい景観や、住みよいまちを未来に引き継いでいくために、明日の京都のまちづくりを担う皆さまの活動を応援します。元気なまちへの第一歩、あなたから始めませんか。

## 景観・まちづくり大学 オンライン受講お申し込み手順

**STEP 1**  
右記2次元コードを読み取り、「Pass Market」内の景観・まちづくり大学の講座一覧ページにアクセス  
https://bit.ly/3qV4KaK/  
※「PassMarket」トップページから、  
**京都市景観・まちづくりセンター**  
で検索していただいてもアクセスできます。

申込受付中の講座一覧ページ(イメージ)

**STEP 2**  
参加したい講座をクリックし、内容を確認

**STEP 3**  
「チケットを申し込む」をクリック

チケット申込ボタン(イメージ)

**STEP 4**  
案内に従って必要事項を記入し、申し込む  
※「ログインせずに申し込む」を選択するとYAHOO IDがなくても申し込みます。  
※受講料は、お申し込みの際に選択された方法にてお支払ください。

**STEP 5**  
当日までに、お申し込みの際に記入されたメールアドレスに「招待メール」が届きます。  
講座開始の直前に、招待メールに記載されているURLにアクセスしてください。

## 京都市景観・まちづくりセンター の活動について

市民・企業・行政によるパートナーシップのまちづくりを推進し、京都らしい景観の保全・創造、質の高い住環境の形成などに取り組んでいます。住民の自主的な活動を支援し、まちづくり活動の拠点として、まちづくりに関する各種の相談に対して助言および情報提供を行っています。

### まちづくり相談

地域の状況に応じたまちづくりの進め方について、活用できるまちづくりの制度や他の地域の取組事例などの様々な情報をご紹介するほか、まちづくりの専門家の派遣や、活動費助成(一部)などの支援を行っています。

### 京町家なんでも相談

京町家の維持・継承に伴う様々な悩みや不安の解消に向けて、様々な情報をご紹介するほか、専門的な内容については、大工・建築士・不動産事業者などの専門家と連携した支援を行っています。

## 賛助会員募集

当財団の活動趣旨に賛同していただける方を賛助会員として募集しています。会費は、まちづくり活動の支援、京町家の保全、再生に向けた取組、当財団の運営等に活用させていただきます。

- 年度会費 個人1口 5,000円 / 団体1口 50,000円
- 特典 ニュースレター

メルマガ会員も募集中。  
ホームページからご登録いただけます。

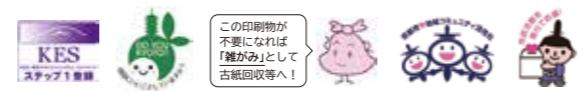
※賛助会費は、当財団への寄附金として税法上の優遇措置が適用され、確定申告により所得税・法人税の控除が受けられます。

## 問合せ先 / 公益財団法人 京都市景観・まちづくりセンター

〒600-8127 京都市下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町83番地の1  
(河原町五条下る東側)「ひと・まち交流館 京都」地下1階  
TEL 075-354-8701 FAX 075-354-8704  
Eメール machi.info@hitomachi-kyoto.jp  
URL https://kyoto-machisen.jp/ まちセン 京都

**交通機関**  
バス 4,17,205号系統「河原町正面」下車  
電車 京阪電車:「清水五条」または「七条」下車 徒歩8分  
地下鉄烏丸線:「五条」下車 徒歩10分  
車 立体駐車場(最初の1時間410円、以降30分ごとに200円/45台程度)  
※できるかぎり公共交通機関をご利用ください。

(公財)京都市景観・まちづくりセンターは環境負担軽減につとめています。



## 秋季セミナースケジュール

- 京のまちづくり史関連企画 **有料**  
まちあるき講座  
10月29日④ 堀川団地の歴史と空間、再生を学ぶ
- 京のまちづくり史連続講座 **有料**  
11月18日⑤ 京都の文化的景観  
12月16日⑥ 路地から見る京都のまちづくり

- 京町家再生セミナー **有料**  
10月26日⑧ 京町家の最新リノベ事情  
-京町家の保全と快適性・利便性-  
11月13日⑨ 暮らしに寄り添う京町家の庭  
-イラストレーターのアトリエ-

京都市景観・まちづくりセンターでは、新型コロナウイルス感染拡大防止の措置として、センター入口での消毒液の設置、通常より広い座席間隔の確保、適切な換気などを行います。また、ご参加の皆さまには、マスクの着用をお願いいたします。なお、新型コロナウイルス感染状況により、講座を延期や中止とする場合がございます。



# 景観・まちづくり大学

令和4年度  
秋季

## 申込方法

### ① オンライン(ZOOM)受講される方

右記の2次元コードよりお申し込みください。  
詳しくは裏表紙をご覧ください。

<https://bit.ly/3qV4KaK>  
PassMarketのHPへリンクします



### ② 当センター内会場で受講される方

下記へお申し込みください。

申込先 京都市景観・まちづくりセンター  
TEL 075-354-8701  
FAX 075-354-8704  
Eメール machi.info@hitomachi-kyoto.jp

受付時間 月～土 9:00～21:00  
日・祝 9:00～17:00  
休館日 毎月第3火曜日  
(祝日にあたる場合は翌日)  
※おかけ間違いにご注意ください。

## 京のまちづくり史関連企画 まちあるき講座 受講料等：1,000円(学生500円)

### 堀川団地の歴史と空間、再生を学ぶ

申込受付開始日：9月14日(水)  
申込受付終了日：10月19日(水)

定員15名  
申込多数の場合は抽選

講師 土井 脩史氏  
(大阪公立大学大学院 生活科学研究科 講師)

日時 10月29日(土) 14:00～16:00

集合 堀川会議室  
(上京区西堀川出水上の榎屋町28出水団地第1棟1F)  
※通年受講の対象ではありませんのでご注意ください。  
※歩きやすい服装でお越しください。



1950～54年に建てられた堀川団地は、京町家を立体化したような独特の空間構成が特徴であり、また戦後最初期の「下駄履き住宅」として商店街が栄えました。1980年頃からは老朽化に悩まされてきましたが、近年は「アートと交流」をコンセプトに再生事業が進められています。堀川団地周辺のまちあるきや団地内の見学をしながら、堀川団地の成り立ちや現在の取り組みについて学びます。



## 京のまちづくり史連続講座 受講料等：1講座1,010円(学生500円)

まちづくり活動に関わる方、関心がある方、学んでいる方を対象に、京都のまちづくりに取り組むうえでの基礎を体系的に学ぶ全8回の連続講座です。

京都のまちがどのように成り立ち現在に至ったか、様々な時代背景の中での人々の営みや、その中で育まれたまちづくりの知恵を学び、見識を深めることで、これからの京都の景観・まちづくりに役立てます。

### 京都の文化的景観

申込受付開始日：9月14日(水)  
申込受付終了日：11月16日(水)

定員100名  
申込多数の場合は抽選

講師 清水 重敦氏  
(京都工芸繊維大学 デザイン・建築学系 教授)

日時 11月18日(金) 19:00～20:30

会場 オンライン(ZOOM)開催

※オンラインでの参加が難しい方は、当センター内会場(ワークショップルーム)にて受講いただけます。(10名限定)

文化的景観は、棚田や水郷景観のように人が土地に働きかけてできる景観を価値あるものとしてとらえる概念で、文化財の一類型にもなっています。京都では岡崎・南禅寺旧境内や宇治の中心市街地といった都市部が国の重要文化的景観に選定されています。景観を自然基盤と人の営みが混じり合ったものとしてとらえるその考え方から、歴史ある京都のまちを読み解く方法を学びます。

### 路地から見る京都のまちづくり

申込受付開始日：9月14日(水)  
申込受付終了日：12月13日(火)

定員100名  
申込多数の場合は抽選

講師 森重 幸子氏  
(京都美術工芸大学 建築学部 教授)

日時 12月16日(金) 19:00～20:30

会場 オンライン(ZOOM)開催

※オンラインでの参加が難しい方は、当センター内会場(ワークショップルーム)にて受講いただけます。(10名限定)

現在見られる路地は、中世に遡る起源をもつ「辻子」や「突抜」、近世以降の空閑地の宅地開発に伴う道など、異なる時代に形成されたものが混在しています。町家が建ち並ぶ路地も多く、表通りとは異なる風情がある一方、行き止まりなど防災上の危険も指摘されます。京都市内の路地と町家の調査をもとに、地域の課題を強みに変えながら空間とコミュニティを再生するまちづくりについて考えます。

※申込の際、**セミナー名、氏名(ふりがな)、電話番号、メールアドレス**をお知らせください。

※申込多数により抽選の結果、参加不可の際に当センターから連絡いたします。

※**申込後のキャンセルは、参加方法によって手続きが異なります。詳細は当センターまでお問い合わせください。**  
申込受付期限後でも、定員に達していないセミナーは受講を受け付けますので、当センターまでお問い合わせください。

※オンライン(ZOOM)受講される方は、利用環境をご自身でご用意ください。

CPD：景観・まちづくり大学は、**建築士会 CPD 制度認定プログラム**です。建築士等、専門家の方々もぜひご参加ください。

問合せ先 京都市景観・まちづくりセンター 共催 京都市都市計画局まち再生・創造推進室

## 京町家再生セミナー

京町家の所有者や居住者、具体的に京町家の居住や活用を検討している方向けのセミナーです。年間を通して、京町家の歴史や文化、改修の手法、相続、資金調達、活用方法など、今すぐ役立つ京町家の保全・再生に関する様々な専門知識をわかりやすく学びます。

### 京町家の最新リノベ事情 －京町家の保全と快適性・利便性－

申込受付開始日：9月14日(水)  
申込受付終了日：10月23日(日)

定員100名  
申込多数の場合は抽選

講師 内田 康博氏  
(京町家相談員(建築士)、  
一級建築士事務所 内田康博建築研究所)

日時 10月26日(水) 18:30～20:00

会場 オンライン(ZOOM)開催

受講料 500円

※オンラインでの参加が難しい方は、当センター内会場(ワークショップルーム)にて受講いただけます。(10名限定)

暑さや寒さ、設備の古さなど、京町家をはじめとした昔ながらの建物を住まいや仕事場とするときには様々な不便が生じます。しかし、技術の発達により、京町家を保全しつつ、現代の暮らしや仕事に合わせて、快適性や利便性を高めることが可能になっています。

改修で可能になることはどんなこと？費用はどれくらい？その後のランニングコストは？京町家の保全する上で大切なことは？など、京町家の改修を検討されている方が気になるあれこれを、京町家改修の専門家にお話しいただきます。

### くらしに寄り添う京町家の庭 －イラストレーターのアトリエ－

申込受付開始日：9月14日(水)  
申込受付終了日：11月7日(月)  
オンライン受講 11月10日(水)

現地受講 20名  
オンライン受講 100名  
いずれも申込多数の場合は抽選

講師 烏賀陽 百合氏 (庭園デザイナー)  
ダイモン ナオ氏 (イラストレーター)

日時 11月13日(日) 14:30～16:00

会場 「草と本」(京都市上京区水落町87-2)  
オンライン(ZOOM)開催

受講料 現地受講 1,000円  
オンライン受講 500円

※現地受講の受講料は当日現金にて申し受けます。  
オンライン受講の受講料はPassMarketにてお支払いください。  
※現地受講の申込受付終了日は11月7日(月)です。申込多数の場合は抽選となります。  
当日現地での参加申込受付はいたしませんので、必ず期日までに申込を完了してください。

日々のくらしに彩りを添える庭。都会の中で自然を感じる豊かな空間として京町家に庭は欠かせませんが、いざ現代生活に取り入れるとなると「難しい決まりごとがありそう」「お世話ができるかしら」「維持費がかかるのでは」と不安に思われる方も多いと思います。

今回は、京町家のアトリエと宿泊施設「草と本」を会場として、伝統や決まりごとにとらわれない、創作活動のインスピレーションの源となるような庭づくりと、日々のくらしやお手入れについて、庭をデザインされた庭園デザイナーの烏賀陽百合さんと、宿主であるイラストレーターのダイモンナオさんにお話をうかがいます。

伝統を踏まえつつ、くらしと仕事に寄り添う、新たな京町家の庭づくりのためのヒントをお届けします。



「草と本」のお庭  
(写真提供：烏賀陽百合氏)

## 令和4年度 京のまちづくり史連続講座 通年受講(後期) 募集中!

京のまちづくり史連続講座では、通年受講(後期)の申込を受け付けております。単回ごとの申込よりお得になっておりますので、ぜひお申し込みください。

※欠席した回、および中止となった回があった場合でも返金はできません。ご了承ください。

受講料 全4回 2,200円(学生1,100円)

申込方法 ① オンライン(ZOOM)受講

左ページの2次元コードを読み込み、通年受講用フォームよりお申し込みください。

② 当センター内受講

左ページの連絡先よりお申し込みください。

月日	テーマ	講師
11月18日(金)	京都の文化的景観	清水 重敦氏 (京都工芸繊維大学 デザイン・建築学系教授)
12月16日(金)	路地から見る京都のまちづくり	森重 幸子氏 (京都美術工芸大学 建築学部教授)
1月13日(金)	近代の非計画的市街地開発がつくる風景	清山 陽平氏 (京都大学大学院 工学研究科建築学専攻助教)
2月 3日(金)	観光・これからのまちづくり	阿部 大輔氏 (龍谷大学 政策学部教授)